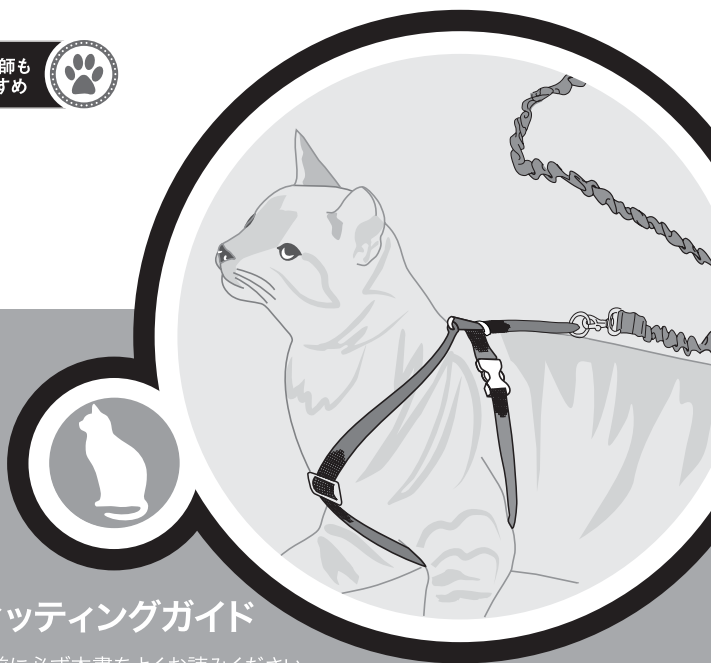


easy@walkTM

CAT HARNESS & BUNGEE LEASH

イージーウォーク ネコ用ハーネス&バンジーリード

獣医師も
おすすめ



フィッティングガイド

装着前に必ず本書をよくお読みください。

注意

- このハーネスは拘束することを目的としたものではありません。
- ハーネスとバンジーリードを装着した愛猫のそばからは離れないでください。ハーネスとバンジーリードを装着している間は、愛猫の様子に常に注意を払い、使用していない時は安全な場所にしまってください。
- 近くにつながれていないネコやイヌがいないことを確認してください。
- 愛猫を散歩させる際には、熱い路面や割れたガラス、破片などに注意してください。

この度は、プレミアム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。弊社の製品やトレーニングツールは、ペットの学習意欲を促進し、ペットとお客さまの関係向上を通じて、ペットと暮らす喜びを向上させることを目的に設計・製造されています。弊社の製品やペットのトレーニングについて何かご質問がありましたら、弊社のウェブサイト (www.premier.com) をご覧いただくか、あるいは直接お客様ケアセンターまでお問合せください。

保証を最大限にご利用いただけますよう、お買い上げ時の領収書を保管してください。そうすることで製品についてのすべての保証が得られるようになり、またカスタマーケアセンターにお問合せの事態が生じた際も、弊社にて迅速に対応することができるようになります。最も重要なことですが、プレミアムではお客様の大切な個人情報を第三者に渡したり販売したりすることは一切ございません。保証のすべての詳細につきましては、www.premier.com にてご覧いただけます。

サイズ表

S	胴回り23 - 28cm
M	胴回り27 - 36cm

目次

サイズ表	2
本製品のしくみ	3
ご使用になる前に	4
各部分の確認	5
ハーネスの装着	
ステップ1- 8	6
ハーネスの使用	9
一般的なトレーニングのコツ	10
利用規約と免責事項	11

本製品のしくみ

室内飼いの愛猫を安全に外に連れ出すことで、視覚、聴覚、嗅覚など五感すべてに新しい刺激を与えることができます。それは、愛猫にとってより豊かな生活ができることを意味します。イージーウォーク キャットハーネス&バンジーリードは、安全に、なおかつ愛猫の動きに対する拘束を最小限にするように設計されています。飼い主と一緒に外出することで、さらに愛猫との関係を深めることができるでしょう。

イージーウォーク キャットハーネスは、ネコ専用で、のど元のデリケートな部分に圧力を加えることがないように、息苦しくならないように設計されています。また、前に突進する動きを抑えつつ、ハーネスが外れて逃げ出してしまうことがないように、背中中のD型リングを通したショルダーストラップが自動的に締め具合を調節するようになっています。付属のバンジー（伸縮式）リードは、愛猫の自由な動きをできるだけ妨げないように、バネのように伸び縮みします。

「ネコにとってストレスの少ない生活を送る上で、遊びや精神的な刺激は必要なものです。ネコが飼い主にとって望ましくない行動を取る場合、精神的あるいは身体的な刺激の欠如、または恐怖や不安が原因であることがよくあります。ネコの生活環境を豊かにすることで、このような問題の多くは防ぐことができるのです。」

米国ネコ専門獣医師協会「ネコの習性に関するガイドライン」より

ご使用になる前に

愛猫がハーネスとバンジーリードを装着した状態で動き回ることを受け入れることができるように、飼い主が手助けをしてあげてください。ハーネスの感覚に比較的慣れやすいのは子ネコです。成猫は、この「新しい洋服」の感覚に慣れるには少し時間がかかるでしょう。愛猫をハーネスに慣れさせるステップは、あせらずに順を追って進めてください。愛猫がハーネスを嫌がり続ける場合にはご使用をいったん中断して、後日落ち着いた状態の時に改めて続きを試してください。

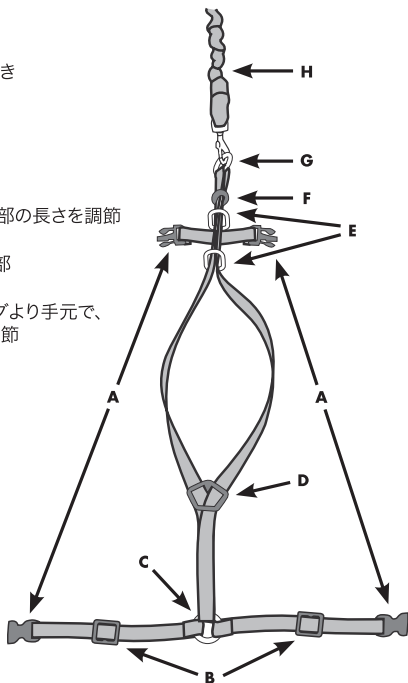
- ハーネスやバンジーリードを見たときに、愛猫の反応が敏感になったり、不安な様子を見せたら、おやつや食べ物をあげたり、やさしくなでたり、ブラッシングをしたり、お気に入りのおもちゃを使って、装着の体験を楽しいものと覚えさせてください。
- 飼い主と愛猫に邪魔が入らない、静かな時間に、静かな室内で装着を始めます。
- 愛猫にやさしい声をかけ、そっとなでて落ち着かせます。
- 愛猫をしかったり、大きな声を出さないように気を付けてください。また、無理に装着しようとしたり、はいたりしないでください。愛猫が安全だと感じるような状況で行わないと、学習することはできません。
- ハーネスを装着している時間に、食事、遊び、飼い主が愛猫をなでたり、ブラッシングを行ったり、ごほうびをあげたりといった、愛猫が楽しめることを取り入れます。これにより、愛猫はハーネスを自分の好きなものと関連付けて考えるようになります！

ヒント

きちんと装着した場合、ハーネスは非常に快適で、愛猫にとって安全なものです。人間にとっても、新しい服や装備(靴、眼鏡、コンタクトレンズなど)は、はじめのうちは落ち着かなく感じるものです。でも、すぐに慣れます。愛猫の最初の反応にがっかりしないでください。ハーネスを着けた安全な状態で外出することで、愛猫の生活を豊かにするという長期的な目標があることを常に念頭に置いてください。

各部分の確認

- A.** 腹ストラップ(左右): 留め具付き
- B.** 調節スライド(左右各1カ所)
- C.** O型リング
- D.** 五角形の胸部ピース: 腹部、肩部の長さを調節
- E.** D型リング(2個): ハーネス上部
- F.** ゴムストッパー(黒): D型リングより手元で、胸ストラップの締め具合を調節
- G.** リード接続リング
- H.** バンジー(伸縮式)リード



Easy Walk™ Cat Harness & Bungee Lead

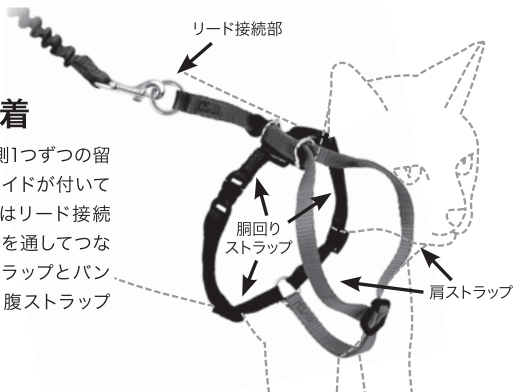
イーザーウォーク キャット
ハーネス&バンジーリード

特長

- イーザーウォーク キャットハーネス&バンジーリードには、腹ストラップに2つの留め具がついており、ハーネスの着脱が簡単にできます。
- 腹ストラップは色分けされていて、それぞれのストラップを簡単に見分けることができます。
- 獣医師と共同開発した形状により、デリケートなのを締め付けず、安全に、かつ抜け出すことがないようにぴったりとフィットさせることができます。
- 1.05メートルのバンジーリード付き

ハーネスの装着

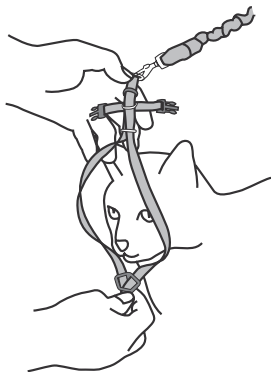
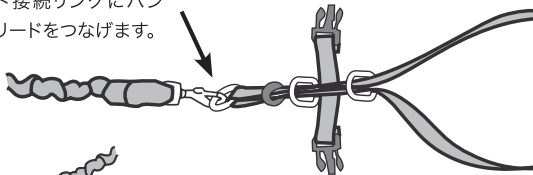
腹ストラップには、両側1つずつの留め具と、長さ調節スライドが付いています。肩ストラップはリード接続リングと胸部クリップを通してつながっています。肩ストラップとバンジーリードは同色で、腹ストラップとは色が違います。



Step

1

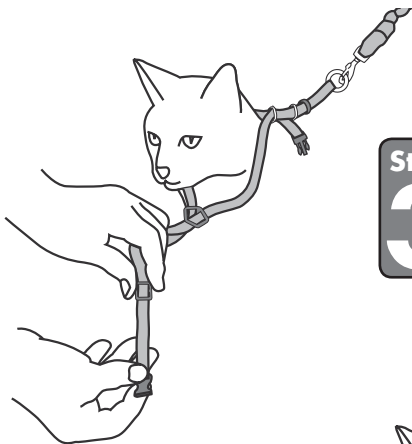
リード接続リングにバンジーリードをつなげます。



Step

2

腹ストラップの留め具を両方とも外します。五角形の胸部ピースを下げ、五角形の胸部ピースとD型リングの間に愛猫の頭を通します。リード接続リングが愛猫の背中になるようにします。

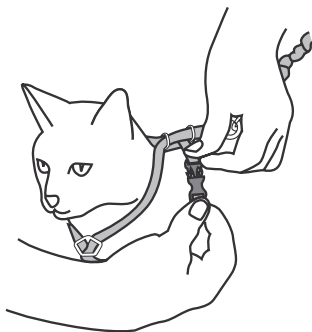


Step
3

腹ストラップがぴったりフィットするように調整します。

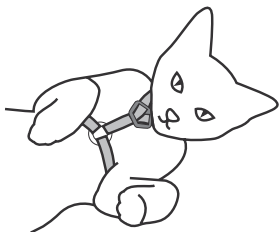
Step
4

O型リングが両方の前脚のちょうど真ん中に来るように、なおかつ腹ストラップがぴったりになるように、調節スライドで調節します。必要があればステップ3と4を繰り返してください。



Step
5

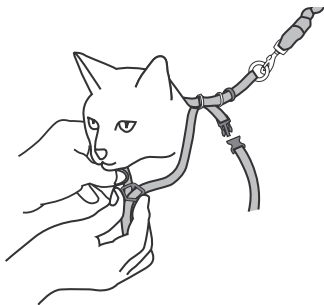
O型リングが、お腹ではなく前脚のすぐ後ろに来るように調節します。このとき、O型リングがお腹の位置にあると、装着している間に引っ張られてずれて、五角形の胸部ピースがのどを圧迫してしまう可能性がありますので、注意してください。



Step

6

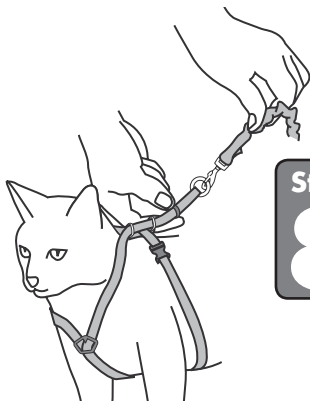
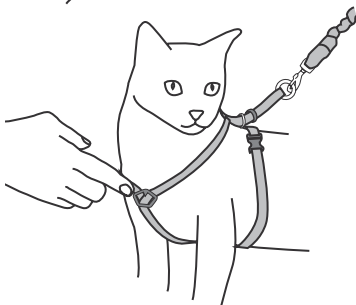
次の調整を簡単にするため、一時的に腹ストラップの留め具をはずすことができます。



Step

7

五角形の胸部ピースを移動させ、胸骨の上に乗るように調節します。胸部ピースを押しつけたときに、愛猫が息苦しそうにならないことを確認してください。腹ストラップを再度はめます。



Step

8

ゴムストッパー（黒）を締めます。気管を圧迫していないことを確かめます。胸部スライドの位置がずれてのどを圧迫しているようであれば、五角形の胸部ピースの位置を下に下げます。

ハーネスの使用

ハーネスに順応させる場合、まず室内で装着することをお勧めします。その際には、たくさん褒めたり、なでてあげたり、遊んであげてください。愛猫がバンジーリードを引っ張らないように、静かに引っ張る力を加えます。愛猫が離れようとしたら、力を加えます。落ち着いているときは、ゆるめます。目標は、力を加えずに、リードが緩んだ状態で歩くことです。愛猫が落ち着いて歩けたり、あなたの横にとどまることができたら、ご褒美やおもちゃを与えたり、撫でてあげましょう。絶対にリードを急に引っ張ったり、強く引っ張ったりしないでください。おとなしく行動できた時は褒めてあげ、好ましくない行動の場合は無視してください。

室内でしばらく行動した後、ハーネスにゆるみがないか、五角形の胸部ピースがずれてのどを圧迫していないか確認し、必要があれば再調整してください。愛猫がハーネスに慣れて、ゆるみやずれがないことが確認できたら、外に連れ出してあげましょう。通常、あまり時間がかからずに、愛猫は外を散歩することが楽しいことだと理解するでしょう。ほとんど外出したことのないネコにとって、家の外に出た時に体験することは、すべてが初めての経験であることに留意してください。ゆっくり動き、周りを見回し、安全であることを確認できる時間を与えてあげましょう。飼い主が特定の方向に引っ張っていくよりも、愛猫のペースで散策するようにしてください。最初のうちは、短時間の散歩が良いでしょう。

最初のうちは、お住まいの家の近くや塀に沿って、または植え込みの付近で散歩を始めた方が、愛猫がより安心することができます。もし身を隠そうとしたり、何かの下に潜り込もうとしたら、やさしく誘導するか抱き上げて、短い距離を移動します。そして、必ずおやつをあげてください。愛猫がストレスを感じているとおやつを欲しがらないことがあります。その場合は、なでたりおもちゃなどを使います。

愛猫がハーネスとバンジーリードに慣れ、外で充分楽しめるようになったら、市販のさらに長いリードを使うことで、活動範囲を広げてあげることも可能です。ただし、リードが障害物に引っかかるなどで愛猫が動けなくなることがないように、十分に注意してください。

一般的なトレーニングのコツ

ネコは一般的にトレーニングをするのが難しい動物と知られています。これには2つの要因があります。

1) ほとんどの人がこの前提に立っているため、愛猫をトレーニングしたり、社会生活に順応させたりしようとしません。子イヌを飼い始めたばかりの時は、すぐにでも外に連れ出し、世の中のあらゆるものに触れさせようとします。でも、子ネコを飼い始めた時は、そのような機会を与えようとは思わないのです。

2) 残念なことに、多くの人々は、子ネコの方が子イヌよりも学習できる可能性を持っていることに気づいていません。そのため、ほとんどの愛猫は、子ネコの時に新しい体験を通じてポジティブに、学習できる機会が与えられていません。このため、成猫になっても新しい物を怖がったり、混乱したり、関心を示さなかったりするのです。

子ネコは早いうちから社会性を学び、周りの世界に対する見方を構築します。3～8週間の間は、子ネコにとって、他のネコや人間に対する社会性を身につける最適期間です。人間に優しく扱われ、ブラッシングされたり、なでられたりすることで、人間との関係性を学習します。

9～16週間は、子ネコは引き続き自分を取り巻く世界との関係の築き方を学びます。この段階では、社会的な遊びが非常に重要な役割を担います。また、安全で新しい場所や面白い体験を数多くさせるのに良い時期です。このような体験により、脳の中に「学習経路」が作り出され、愛猫が新しいことを受け入れやすくなるのです。

6～8週間目から16週間までが、イージーウォーク キャットハーネス&バンジーリードを使って、子ネコに外を楽しむことを教えるには適しています。もしこのくらいの月齢の子ネコを飼っているならば、是非とも試してみてください。

4ヶ月以上の愛猫であっても、新しい体験を楽しめるようになる可能性は充分にあります。ただし、ちょっと時間がかかるかもしれません。愛猫が好きなものや楽しいことに関連付けてあげることが、成功させる上で重要となります。ほんの少し工夫をするだけで、愛猫に安全で素晴らしい体験をさせることができます。そして、イージーウォーク キャットハーネス&バンジーリードは、それを簡単にし、そして飼い主にも愛猫にも楽しい方法で行うことを可能にします。

利用規約と免責事項

1. 利用規約

本規約に記載された約定、条件、ならびに通知に変更を加えることなく承諾することを条件として、本製品は購入者に提供されます。本製品を使用された時点で、全ての約定、条件、ならびに通知を承諾したとみなされます。

購入者が約定、条件、および通知に同意されない場合は、購入の事実を証明する領収書等を添え、製品を未使用の状態当初の包装にて、送料はお客様ご負担の上、カスタマーケアセンターまでお送りください。製品の代金は全額返済いたします。

2. 適切な使用

本製品の使用目的はペットのしつけです。ペットに固有の気性、大きさ、体重により本製品の効果が発揮されない場合があります（本フィッティングガイドの「サイズ表」をご参照ください）。購入者のペットに攻撃的な性質があり、適切な使用に責任を負えない場合は、本製品を使用しないでください。

本製品を使用することが適切かどうかわからない場合は、獣医師やプロのドッグトレーナーにご相談ください。適切な使用とは、装着ガイドおよび警告文をもれなく読んで理解した上でのご使用を意味します。

3. 違法使用、不正利用の禁止

本品はペットへの使用のみを考慮した製品です。ペットのしつけを目的としており、危害を加えたり、傷つけたり、挑発したりするための道具ではありません。意図しない方法により本製品を使用した場合、法令違反になる可能性があります。

4. 免責事項

いかなる場合も弊社および関連会社は、直接損害、間接損害、懲罰的損害、偶発的損害、特別損害、結果的損害、もしくは、本製品の使用や誤用に関係・起因するどのような損害に対しても責めを負わないものとします。購入者が本製品の使用によって生じるすべての危険と責任に対する責めを負います。錯誤回避のために詳述するならば、本条は人の死、けが、不正、不当表示による弊社の法的義務を限定するものではありません。

5. 利用規約の変更

弊社は、本製品が提供された際の約定、条件、ならびに通知を変更する権利を保持します。購入者が使用前に変更通知を受けた場合、ここに記された条件と同様の拘束力が発生します。

他のプレミア製品は
www.premier.comでご覧いただけます。

ラジオシステムズコーポレーション
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-25-9
14201 Sommerville Ct., Midlothian, VA 23113 USA
カスタマーケアセンター
 0120-208-278
www.premier.com

米国特許 D591011
©2011 Premier Pet Products, LLC
400-1303-18